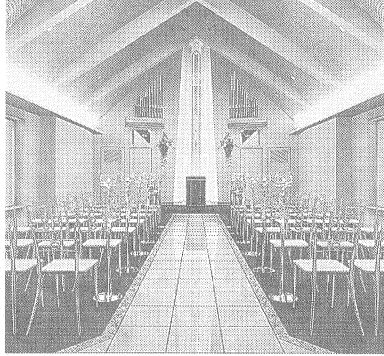


2010年(平成22年)8月12日(木曜日)

ホテルニューオー
タニ熊本が改装す
るチャペル(完成
予想図)



九州新幹線全通にらみ

来春全線開業する九州新幹線鹿児島ルートの沿線で都市ホテルが相次いで宴会場を中心とする施設の改装に乗り出している。鹿児島ルートの全通で交通の便がよくなれば結婚式披露宴など規模拡大が見込めるためだ。主要な新幹線停車駅周辺では宿泊特化型ホテルの開業ラッシュもあり、宴会という特色を打ち出すことで競争激化に対応する。

沿線ホテル、相次ぎ改装

宴会場など婚礼関連

ニューオータニ熊本 3000万円で更新

ホテル日航福岡(福岡市)は20日に、600人規模の宴会場「都久志の間」を数千万円かけて8年ぶりに改装、開業する。壁紙やじゅうたんを張り替えて、より高級感を打ち出す。新幹線の全通で「宴会の規模の拡大や都市部での婚礼需要の増加が見込める」(ホテル日航福岡)と判断した。

ホテルニューオータニ系の2ホテルもやはり8月中旬に宴会場を改装。ホテルニューオータニ博多(福岡市)は3000万円かけて改装した最大80人規模の中宴会場2会場を20日に開業。家族や親しい友人だけを呼ぶ披露宴が増えているため、中

宴会場を整備する。ホテルニューオータニ熊本(熊本市)も今年度は約3千万円を設備更新に投じ、8月中旬までにチャペルや宴会場を改装。結婚式の営業強化を狙って「スタンプロジエクト」も開始。企画の充実や接客教育の徹底などに取り組む。

熊本全日空ホテルニュー

「スカイ(同)もメイン宴会場「玉樹」を9月に改装開業する。ロビー周辺は間接照明を多く使い、若者の婚礼需要にも対応する。城山観光ホテル(鹿児島市)はフロアト横のロビーにチャペルの新設を検討している。各都市ホテルの改装の動きはレストランウエディングなど婚礼専用施設の利用が広がっていることに対応する狙いもある。九州ではロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ(東京)が来春、博多駅付近にホテルを開業するなど主要な新幹線停車駅周辺で宿泊特化型ホテルの開業が続く。「シティーホテル」ならではのサービスを強化する(ホテルニューオータニ博多)考え。